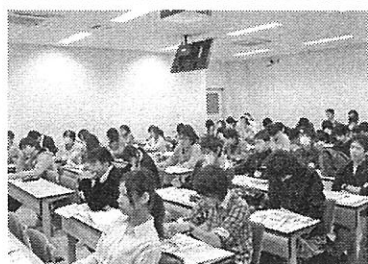


首都大学東京で出張講座

学生80人が熱心に聴講 AJCE



日本コンサルティング・エンジニア協会（AJCE、廣瀬典昭会長）は11月27日、首都大学東京都環境学部都市基盤環境コース（梅山元彦教授）で、学生向け出張講座「コンサルティングエンジニアの仕事」を開催。2年生・3年生・修士1年生の計80人が受講した。写真。

同講座は、AJCE会員企業の入社10年前後の若手エンジニアが講師をつとめ、各々が経験したプロジェクトを紹介しつつ「コンサルティングエンジニア」について説明するもので、毎年この時期に行っており今年で3回目となる。

当日は、建設技術研究所の矢神卓也氏がコンサルティングエンジニアについて、オリエンタルコンサルタツツの木村美瑛子氏・北條有美子氏が構造について、建設技研インターナショナルの満倉真氏が防災について、長大の澤部純浩氏がITS・道路情報について講演。講師が自らの経験を基に、プロジェクトマネジメントでの苦労話や、自分たちの成果が社会の役に立つことを実感できたときのやりがい等について語った。

就職活動を控えた学生からは、国内・海外両方のエンジニアの説明が聞けるため、「コンサルティングエンジニアは構造物の設計だけをやっていると思っていたが、さまざまな仕事があることを知った」「コンサルティングエンジニアについて具体的なイメージができた」等の感想が寄せられた。